



我ら岬中

岬中HP更新中

= 教育目標 =
自他を大切に作る心と態度を養い
自己有用感をもてる生徒の育成

- ・人権尊重の視点に立った学校づくり
- ・「誰かの役に立てた」という集団の一員としての自信の獲得

いすみ市岬町椎木 1370

	男	女	合計
1年	50	49	99
2年	42	46	88
3年	57	48	105
合計	149	143	292

選手(3A)がランニングホームランを放つ(対国吉戦)

このほど夷隅郡市総合体育大会が開催され、本校生徒の明るくひたむきな姿が、たくさんの人々に清々しく爽やかな感動を届けました。

試合を楽しむために、これまできつい練習を頑張ってきたのです。みんなで励まし合いながら、笑顔で全力を尽くす皆さんに、スポーツ本来の素晴らしさを教えてもらった気がします。

※大会成績の★は県大会出場



爽やかな感動をありがとう!

【陸上競技部】 主な成績は右欄



並んでスタートダッシュする本校短距離陣

他競技より一足早く6月12日に開催され、17種目に36人の選手が挑みました。伝統的に強い中長距離種目の他、短距離での活躍も光りました。

<男子>			
2年 100m	1位 ★		3位
3年 100m		3位	
共通 800m	1位 ★		3位
1年 1500m	1位 ★		
共通 1500m		3位	
共通 3000m		3位 ★	
共通 4×100mR		3位	
<女子>※			
共通 200m		3位	
共通 800m	1位 ★	2位 ★	
共通 1500m	1位 ★	3位	
共通 4×100mR		5位	

県 総 体 推 薦 出 場

◆さん(3B)「リレーで入賞できたことが嬉しかった。3年間全力で取り組んできた成果が最後に実を結んだと思う。毎日きつかったけど、その分達成感も大きくてやってきてよかったと思う」

◆さん(3A)「最後の大会で自己ベストを1秒近く更新できて嬉しかった。これまできつかったけど小学校3年の時から始めた競技なので最後までやり切ろうと思って頑張ってきた。」

【野球部】 第3位 (1回戦 13対1 国吉中、準決勝 3対7 勝浦中)



さあ、準決勝だ!

初心者から始めた部員の多い野球部ですが、3年間で大きく成長しました。声を掛け合い、カバーし合い、みんな笑顔で戦う姿は、まさに『全員野球』でした。

◆さん(3B)「1年生の頃はキャッチボールもバットも出来ず大変だった。でも、みんな声をたくさん出して、楽しい雰囲気の中で部活ができてよかった。総体は負けて悔しかったけれど、最後まであきらめないで3点返すことができた。」

【柔道部】 女子団体 ★ 準優勝、個人優勝 ★ 準優勝 ★ 3位 ★



堂々たる姿で試合に臨む柔道部

部員は1・2年生のみ。特に2年生は女子だけのチームです。それでも団体は準優勝、個人でも多数の階級で入賞し、来年度に期待が膨らみます。

◆さん(2C)「団体は仲間に頼り切ってしまったので、しっかり自分の力を出せるようにしたい。県大会には行けるが、油断しないで練習に力を入れたい。」

【ソフトテニス部】 男子団体 第3位、女子団体 第3位 個人 準優勝 ペア★



チームメイトと支え合うテニス部

春季大会から大きな成長を見せた男子。個人戦では、ベスト8に、出場校で最も多い3ペアが入りました。

実力のある大将ペアを中心とした女子チーム。初戦を突破すると、準決勝ではあと一歩のところまで相手チームを追い詰めました。

◆さん(3A)「最後までもう少し、ポイントを先に取りたいと思ったけど、チャレンジしたし、できることはやったと思う。最後まで頑張れた。」

◆さん(3C)「先生、仲間、先輩にたくさん助けられてここまで頑張ってきたと思う。総体は緊張せず試合に臨めた。『楽しかった』と思って終わることができた。」

【サッカー部】 1-3 大原中



ゴール前に攻め込むサッカー部

新人戦に続き、2季連続優勝を目指しましたが悔しい結果となりました。「勝たなければと守りの気持ちになってしまった。私の責任。」と監督。しかし、この悔しさは必ず次に繋がるはず、いや繋げなければいけない。

◆さん(3B)「練習試合では勝っていた相手だったが今回は結果がついて来ず残念。コロナで活動できない時期は皆とサッカーする時間が減ると思い辛かった。」

関東大会出場決定!

このたび、全日本通信陸上競技大会千葉大会と千葉県中学校水泳競技大会が開催され、右記の生徒5名が、既に関東大会への出場を決めています。今後も様々な競技で県総体が実施されます。これに続く、生徒の活躍が期待されます。

<全日本通信陸上競技大会千葉大会>			
1年 800m	1位		
<千葉県中学校水泳競技大会>			
男子 400mトドレ-リレー	2位		
男子 400mリレー	3位		同
男子 100m背泳ぎ	5位		
男子 50m自由形	6位		

【卓球部】 男子1回戦 2-3 御宿、女子団体 第3位



卓球の試合は並んだ台で一斉に行われる

3年生が3人しかいない男子チームですが、キャプテンを中心に下級生と力を合わせて活動してきました。

女子は仲のよい9人の3年生がチームの中心。安定した戦いぶりで、春季大会に続いて3位入賞を果たしました。

男女とも穏やかな雰囲気印象的でした。

◆さん(3C)「最後に自分の力が発揮できるか不安だったけど、今までの練習と1・2年生の応援を思い出して頑張った。上手いかなかったことの方が多かったけど、皆が協力してくれたので楽しく部活を終ることができた。」

◆さん(3A)「あまり練習の成果を出せなかったけど、最後までしっかりできたと思う。今まで一緒に頑張ってきた皆に感謝とねぎらいの言葉を掛けたい。楽しい部活動生活だった。」

【バスケットボール部】 優勝★ (60-32 大原中、65-37 勝浦中)



優勝し、笑顔が弾ける

新人、春季と力を出し切れずにいましたが、今大会は十分に実力を発揮し、終始安定した戦いぶりで他校を寄せつけず圧勝。見事、2連覇を達成しました。

◆さん(3C)「最後に皆と協力して優勝できたことが一番嬉しかった。今まで支えてくれた親や仲間感謝したい。辛かったこともあったけど、皆で支え合っここまで来れた。」

【バレーボール部】 準優勝★ (準決勝 2-0 大多喜、決勝 0-2 大原)



ステージに乗り上げボールを繋ぐスパイクプレー

総体前にグンと力をつけたバレー部。スーパープレーが続出する素晴らしい戦いぶりでした。全員でよく声を出し、笑顔でプレーする姿は、爽やかな感動を呼びました。見事な準優勝でした。

◆さん(3B)「大原中に対外を取らせたのがとても嬉しかった。春は体力がもたなかったけど、総体は2日間声を切らず決勝まで戦い続けることができてよかった。」

【剣道部】 男子団体★ 優勝 女子団体 第3位



真剣な眼差しが凛々しい剣道部

男子団体決勝は思いもかけず苦しい展開となりましたが最後は大将が力を発揮し優勝個人はベスト4独占と圧倒的強さでした。

女子は、3年生が初心者から始めた3人。1・2年生も3人と少人数ですが、力を合わせ励まし合っここまでやってきました。

◆さん(3B)「結果は悔しかったけれど、堂々と技を出せたことは満足している。悔しい思いをしたので高校でも頑張りたい。初心者から始めたけど、人に恵まれてここまで来れた。」

◆さん(3C)「今まで頑張ってきた、最後に岬中同士で決勝を戦えたのが嬉しかった。団体戦は大将勝負になったけれど、皆で盛り上げたことが力になったと思う。」

「第64回水道週間標語コンクール」(千葉県企業局主催)において、本校3年のさんが、見事、中学生の部で最優秀賞に輝きました。また、優秀賞にさん(3B)、佳作にさん(3A)、さん(3A)、さん(3C)の作品が選ばれました。

このコンクールは県内各地より1124作品の応募があり、入賞作品50点のうち、5点が本校からの出品作となりました。

- <最優秀賞> さん
- ありがとう 私を支える 千葉の水
- <優秀賞> さん
- おいしさと 笑顔いっぱい 千葉の水

水道週間標語コンクール
最優秀賞に
さん(3C)!

